

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 非能動型簡易型牽引装置 35519001

特定保守管理医療機器 ヒーリフト トラクションブーツ

**【禁忌・禁止】

<適用対象(患者)>

1. 装着部位に皮膚障害、循環障害、神経障害、浮腫等のある患者には使用しないこと[病状の増悪のおそれがあるため]。
2. ヒーリフト トラクションブーツの材質に過敏症がある患者には使用しないこと。

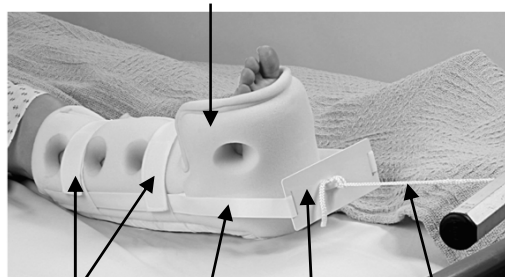
<使用方法>

1. 本品は同一患者使用のため、他の患者に使用しないこと[交差感染のおそれがあるため]。
2. 4.5 kgを超える牽引はしないこと[機器の破損を招くおそれがある]。

【形状・構造及び原理等】

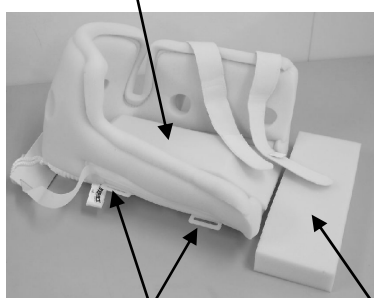
1. 形状

代表的写真 トラクションブーツ



固定ベルト 牽引ベルト 牽引プレート 牽引ロープ
(面ファスナー付)

ボトムエレベーションパッド



D リング 追加パッド

2. 原材料

トラクションブーツ：ポリウレタンフォーム

3. 原理

患者の下肢に本品を取り付け、滑車と本品を牽引ロープで固定することで、滑車に取り付けられた錘から任意の荷重を患部に伝達させる。

【使用目的又は効果】

下肢の治療時に変動なしで（静止）牽引力を作用させる非能動型簡易型牽引装置。

**【使用方法等】

1. 使用方法

- 1) 固定ベルトを外し、牽引プレートがトラクションブーツの外側(足底部)にくるようにする。
- 2) 開口部を広げ、中に入っている追加パッドを取り出す（追加パッドは後で必要になる場合があるため保管しておく）。
- 3) 牽引側の下腿をボトムエレベーションパッドの上に乗せ、床ずれ防止のため踵を浮かせる。



- 4) 2本の固定ベルトを脛の上からまわして D リングに通し、折り返して面ファスナーに固定する。その際、血流を阻害するおそれがあるため締めすぎないように注意しながら固定する。



- 5) トラクションブーツ内でのぐらつき等がないことを確認し、緩い場合は固定ベルトを再調整する。また必要に応じて追加パッドで調節する。



- 6) 牽引プレートの位置が牽引ベルトの中央にくるように調節する。

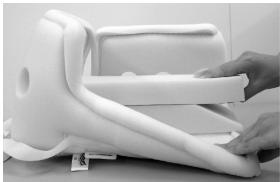
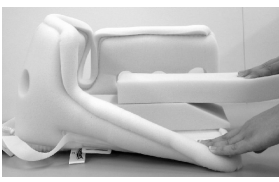
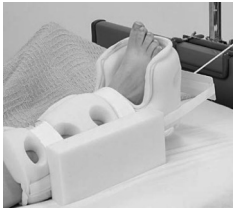


- 7) 牽引ロープをベッド足側に設置した滑車に通し、錘を取り付け牽引を開始する。その際、トラクションブーツ底面の端がベッド面から 6 mm ほど隙間が空くようにやや上方へ牽引するよう牽引ロープを調節する。
牽引ロープは緩まないようにしっかり結ぶ。



- 8) 牽引終了後、患者から取り外す。必要に応じてトラクションブーツから牽引ベルトを取り外し、床ずれ防止用ブーツとして使用する。

2. その他の使用方法（調節方法）

1. 高さ・幅の調節 踵がベッドに接触したり、トラクションブーツが大きい場合、追加パッドをボトムエレベーションパッドの上に貼り付ける。 	2. 長い下腿の場合 追加パッドを体幹部方向にずらしてボトムエレベーションパッドの上に貼り付ける。 
3. アキレス腱の場合 アキレス腱のあたりに赤みが見られる場合、ボトムエレベーションパッドに V 字型の切れ込みを入れる。追加パッドも使用する場合は同様に切り込みを入れ、ボトムエレベーションパッドの上に貼り付ける。 	4. 外転防止 追加パッドをトラクションブーツの外側に平行にあてがって貼り付ける。 
5. 足部の下垂防止 追加パッドを足底部に沿うよう垂直にあてがって貼り付ける。 	

3. 使用方法に関連する使用上の注意

- 1) 牽引の際、牽引ベルトにねじれがないこと、牽引プレートとトラクションブーツ底面が平行であることを確認すること。
- 2) 牽引中は、固定ベルト及び牽引ロープの緩み、牽引方向にずれがないか、滑車と錘の状態を定期的を確認する [本品が外れる可能性がある]。
- 3) 使用中は、6～8 時間毎にブーツを外して、虚血による変色、しびれ等がないか確認すること。

**【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 患者に対して装着後の骨折部の疼痛の有無やしびれなどの症状がないか注意を払うこと。
- 2) 使用中に皮膚障害、循環障害、神経障害等が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置をとること。

2. 相互作用

併用注意（併用に注意すること）

DVT ポンプ下腿用カフとの併用は避けること [摩擦抵抗の減少により、牽引時にトラクションブーツが抜けるおそれがある]。

3. 不具合・有害事象

皮膚障害、循環障害、神経障害

4. その他の注意

- 1) 患者に無理な姿勢を取らせたり、無理な力が掛からないように装着すること。
- 2) 使用後は感染防止に留意し、医療廃棄物として適切な方法で破棄すること。

**【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて、清潔で良好な乾燥状態を保てる場所で保管すること。

2. 有効期間

5 年 [自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄・消毒

- 1) めるま湯と中性洗剤で手洗いをし、乾燥させる。
- 2) アルコール等で湿らせた布で清拭消毒する。
- 3) 洗濯機、乾燥機を使用する際は、牽引ベルト、牽引プレートを外し、固定ベルトの面ファスナー部を嵌合させ、洗濯ネットに入れること。

2. 使用者による保守点検事項

使用前に汚れ・破損等がないか点検する。異常がある場合は、使用しないこと。

3. 業者による保守点検事項：特になし

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： **村中医療器 株式会社**
TEL 0725-53-5546



製造業者：シャanghaiハイダルコ社 中華人民共和国
Shanghai Da Gao (DARCO) Medical products Co. Ltd